

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	労働者の生涯キャリア支援のためのシステム整備事業		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度開始・平成22年度終了		担当課室	育成支援課		育成支援課長		
会計区分	労働保険特別会計(雇用勘定)		施策名	多様な職業能力開発の機会を確保する(施策中目標Ⅱ-1-4)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	職業能力開発促進法第15条の2第1項第3号及び第4号並びに第2項 雇用保険法第63条第1項第1号及び第7号 雇用保険法施行規則第125条の2第2号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働者が生涯を通じて能力を向上させ意欲をもってやりがいや充足感を感じながら働くことができる社会を実現させるため。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	労働者のキャリア形成に大きな影響を与える企業の行う人材育成を促進する手法(企業向け)、個々の労働者の働く意欲に影響を与えるキャリア形成に関する様々な問題や悩みを解消する手法(個人向け)をチェックシートとしてまとめ、これに基づき企業に対してモデル実施し、改善点等を検討することにより、キャリア健診の手法を確立する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	▲22			
		計	48	123	76			
	執行額	34	55	50				
	執行率(%)	71.2	45.0	65.8				
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度
キャリア健診を受けて「役に立った」とする回答の割合		成果実績	%	-	91	96	90	
		達成度	%	-	-	107		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	キャリア健診モデル実施企業数	活動実績 (当初見込み)	件	-	91	87	-	
						(100)	(-)	
単位当たりコスト	モデル実施1社あたりのコスト 373(千円/社)		算出根拠	平成22年度キャリア健診実施所要費/平成22年度キャリア健診モデル実施企業数=32,467千円/87社=373千円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度にてキャリア健診の手法を確立したため、本モデル事業を終了した。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

厚生労働省
50.5百万円

委託先に対する指導



【一般競争・委託】

A(財)日本生産性本部
50.5百万円

- ・モデル実施企業へのキャリア健診の企画・募集・実施
- ・キャリア健診のデータ分析
- ・報告書のとりまとめ

A.(財)日本生産性本部			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	キャリア・コンサルタント謝金、キャリア健診協力謝金、交通費、広報費、集計費等	31.5			
人件費	職員人件費	12.2			
管理費	OA機器借料、損料等	4.4			
消費税		2.4			
計		50.5	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本生産性本部	キャリア健診の実施	50.5	2	82.1%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					